教育総合研究所 2025年度「公募研究」募集

以下の要領のとおり、2025年度「公募研究」を募集いたします。応募（新規・継続）する場合は、応募要領および公募研究要領をご覧の上ご応募ください。採否については、本研究所の採択基準に則り、当研究所運営委員会の議を経て、管理委員会で決定いたします。

（ご参考）2024年度 14件応募→14件採択 / 2023年度 12件応募→12件採択

応募要領

	全員必須	採択者のみ（対象者に4月上旬案内）
締切日	2025年2月20日（木）23:59まで	2025年4月中旬
提出方法 （申請フォーム）	https://my.waseda.jp/application/hoauth/application-detail-noauth?param=juT1XBUA80sfnWsACVKINQ	採択者に別途案内
提出物	以下全て様式の Word ファイルで提出のこと。 ①「研究計画書」 ※研究計画は上限 1,000 字とし、研究期間、研究課題、キーワードを含め、1 ページ内とする。 ※研究組織は A 4 サイズ 1 ページ内とする。 ②「研究費使用計画書」 ③「部会代表者の研究活動状況」 ④【該当する場合のみ】研究協力員が 5 名以上の場合、その理由書（形式任意）	特別研究所員、研究協力員の 2025 年 4 月 1 日時点の「履歴書」および「教育研究業績」
申請様式	https://www.waseda.jp/fedu/iase/education-research/ 「申請用紙一覧」→「計画書」のカテゴリー	

公募研究要領

- 応募資格者（代表）は本学専任教員（※1）、特任教授および任期付教員（※2）であること。
（※1：任期を定めずに嘱任した教授、准教授および専任講師ならびに高等学院の教諭）
（※2：任期を定めて嘱任した教授、准教授および講師ならびに助教）
- 申請する研究テーマは、教育問題・教育的課題であり、本研究所規則第2条（目的）「研究所は、教育の実践の場との連携を重視しつつ、教育問題の基礎的・総合的研究を推進し、普遍的かつ個性豊かな文化の創造を目指す教育の普及と教育文化の進展に寄与することを目的とする」に合致するもの。
- 個人研究、共同研究のいずれでもよいが、原則としては共同研究が優先される。共同研究の場合、研究部会を構成すること。
- 研究部会の代表者は次の申請書類を綿密に作成し、提出すること。
①「研究計画書」：研究計画（上限1000字）および研究組織（部会メンバー）
②「研究費使用計画書」
③「部会代表者の研究活動状況」
- 研究期間は1年を原則とする。ただし、2年を認めることができる。2年を認められた場合でも、初年度の「研究経過報告書」と「研究計画書（継続）」の提出を義務とし、継続の審査を受けるものとする。
- 「研究費使用計画書」には当年度分の研究費を記入する。申請上限は60万円（年額）とする。審査の結果、金額が決定される。
- 研究部会として採択された場合、研究成果報告の義務を次のとおり課す。
（1）本研究所が行う研究報告会での発表（1月第4週又は2月第1週の土曜日に開催予定）
※2025年度は、2026年2月7日（土）開催予定
（2）『早稲田教育評論』（研究所紀要）への研究成果に則った論文あるいは報告の提出。
- 研究部会のメンバー構成として、兼任研究所員、特別研究所員、研究協力員を加えることができる。
●特別研究所員や研究協力員をメンバーに加える場合、教育総合研究所HP「申請用紙一覧」の「履歴書」および「教育研究業績」に記載し、「研究計画書」に添付のこと。
●1研究部会につき研究協力員が5名以上の場合、その理由書（形式任意）を必ず申請書に添付すること。
- 『早稲田教育評論』（研究所紀要）に掲載された論文または報告は、PDF化のうえ、早稲田大学図書館が運営する「早稲田大学リポジトリ」にて保存およびWeb上で公開する。その際、Webでは無償にて公開するものとする。

〔備考〕兼任研究所員、特別研究所員、研究協力員の定義

（教育総合研究所規則および研究協力員内規参照）

- 兼任研究所員 ・教育・総合科学学術院を本属とする専任教員、特任教授および任期付教員
・研究所が設置する研究プロジェクトに参加する教育・総合科学学術院以外の本学専任教員、特任教授および任期付教員
- 特別研究所員 研究プロジェクト推進上必要な学外研究者
- 研究協力員 研究プロジェクト推進上必要な助手または本学大学院博士後期課程在籍者・研究生等（研究協力員は1人1部会が望ましい）。

お問合せ先：早稲田大学教育・総合科学学術院事務所（教育総合研究所公募研究担当 大谷・福地）

Tel: 03-3208-8423 Mail: IASE@list.waseda.jp